

富士市には
こんなリサイクルプラザが
よく似合う!!

"京"エコロジーセンターを見て気が付いたこと

静岡県男女共同参画地域活動パワーアップ事業費補助金事業
富士市 富士発・女と男のフォーラム

どうして“リサイクルプラザ”の 検討が必要になったのか

ごみ焼却炉に併設される“リサイクルプラザ”を
市民に愛される立派な
施設とするために、皆で
知恵を出し合おう!!!



「富士市環境クリーンセンター施設整備基本計画」より転載
(平成25年1月 富士市環境部廃棄物対策課編)

検討の経緯は？

1. 青葉台ごみ処理施設建設反対委員会に、付帯施設を検討する第2分科会が設置
2. 市と青葉台地区住民が先進施設視察、これに富士市のごみを考える会も同行
3. 第2分科会終了を受け、所属していた女性達と青葉台地区の富士市のごみを考える会会員で、「エコづくりの会」を発足、環境学習・環境啓発施設に特化して検討開始、より良い施設を目指して市へ提言を始める
4. 検討メンバー有志、九州、関西地区及び関東地区の先進施設視察
5. 先進施設見学、文献・書籍調査を経て、「梅原原案」作成
6. 地元の女性たちが「エコづくりの会」を中心に集まり始め、梅原原案をもとに、それぞれの得意分野で内容を充実
7. 「エコづくりの会」で、望ましい環境学習・環境啓発施設案を、青葉台ごみ処理施設建設反対委員会の了承を得て、市に提出
8. 富士市のごみを考える会に、「エコづくりの会」の会員が入会し、今回、静岡県の補助金をいただき、みやこエコロジーセンターの視察が実現

**現時点での
“リサイクルプラザ”の
構想案**

新グリーンセンターの 環境学習・啓発施設についての要望書

目的

日本一の富士山を頂く富士市に相応しい日本一の環境学習・啓発施設を目指す。

キャッチフレーズ

とにかく エコ！

単なるごみ焼却施設の付帯施設ではなく、敷地全体で環境に良いことは何でも取り入れる。

(例)屋上、壁面緑化、太陽光・風力発電、太陽熱利用、ヒートポンプなど

アピールポイント

焼却施設を見学するだけでなく、様々な体験をすることにより、環境について考えるきっかけづくりができるようにする。

(例)リサイクル工作、エネルギー実験、エコクッキングなど

外観

近隣の美しい景観に合った自然と融合するデザイン。

従来のごみ焼却場のイメージを払拭するような発想のもの。

ガラス、プラ、古紙などリサイクル材を使用する。

エコ作りの会 代表 熊谷 良子

施設の内容

屋上

ほっこりカフェ

軽食、喫茶コーナー、
野菜直売所も併設

3階

みてみて。シアター

ミニシアターを備えた
多目的ホール。

ふむふむライブラリー

環境に関する本、DVD などを見ることが
できる図書館。パソコンも。

2階

わくわく。スタディ

遊びながら環境に
ついて学べるコーナー。
焼却場の見学コースも

ときどき。トライ

さまざまなリサイクル工作
手芸、実験などを体験
できる工房

もいもいキッチン

エコクッキングをするための
キッチン。
実験等も行う。

1階

びかびかグッズ

家具、家電、自転
車
おもちゃなどを修
理する
工房

きらきらアート

体験工房で作った作
品や
市内のアーティストの
作品を展示するギャ
ラリー

くるくるリユース

リユース食器を貸し
出しするステーショ
ン。ベビーベットなど
の貸し出しも。

いろいろゲット！

リサイクル品、リユ
ース品
を展示、販売するお
店

ようこそ！エコ・シティへ！

環境学習啓発棟のエントランス

屋外

すくすくファーム

生ごみたい肥化を実践する畑
(屋外)

にこにこサークル

低年齢の子供達のための屋外
遊技場

いきいきビオトープ

地域の自然を再現した啓発
の森

“京エコロジーセンター” を見聞して気が付いたこと



京エコロジーセンター紹介パンフより引用

●京エコロジーセンターってどんなところ？

京エコロジーセンター(略称エコセン)は、1997年12月に開催された地球温暖化防止京都会議(COP3)を記念して2002年に開館しました。地球温暖化防止問題や身近なごみ問題を中心に、環境学習・環境保全活動の拠点として、多くの市民の方に活用いただいています。



見て、聞いて、納得

見学の受け入れ

職員と環境ボランティア「エコメイト」が展示の解説をはじめ、環境学習プログラムを提供しています。



大人から子どもまで楽しめる

環境イベント

おやこ向け、おとな向けに、楽しみながら環境問題を考えるイベントを行っています。



図書コーナーもあります!



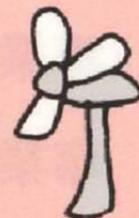
皆様のお越しを
お待ちしております!



“運営体制・事務局体制”

- 1.京(みやこ)エコロジーセンターの誕生の経緯
- 2.京エコロジーセンターの運営と事務局体制
- 3.京(京都)を視察して

市民の活動エネルギー



環境を
まもれ



温暖化
防止



もう一つの大切なエネルギー

High Moon

“ボランティア募集・育成 ・運営、職員募集”

1.環境ボランティア“エコメイト”って？

2.“エコメイト”ってどんな活動をしているの？

環境ボランティア“エコメイト”って？



“エコメイト”ってどんな活動をしているの？

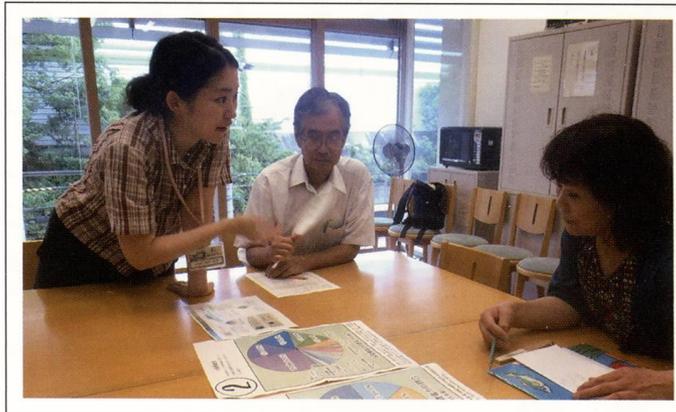
案内活動

展示の解説を通じて、お客様と環境について考えます。



グループ活動

様々なテーマに沿って、グループごとに活動します。



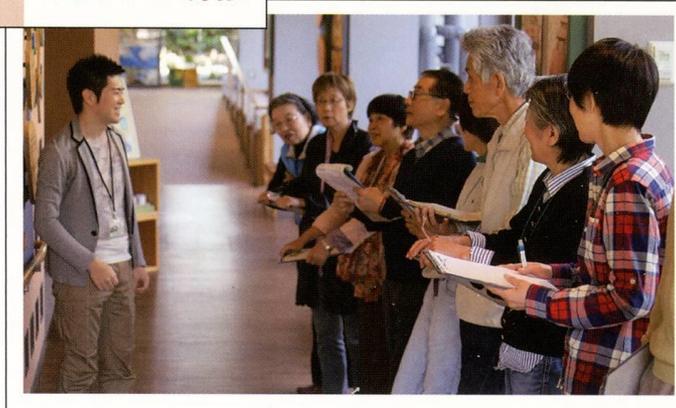
イベント・出展 サポート活動

館内外のイベント(ブース出展等を含む)のサポートをします。



スキルアップ のための研修

スキルアップのための様々な研修等に参加します。



“環境学習・プログラム企画”

- 方向性** 京エコロジーセンターの独自の楽しい環境学習プログラムを専門家、事業者、NPO等のパートナーシップにより開発
- 目 標** 幅広い年齢層を対象に館内外において体験を通じた気付きから行動につながる体系立てた環境プログラム及びツールが充実している

プログラム開発



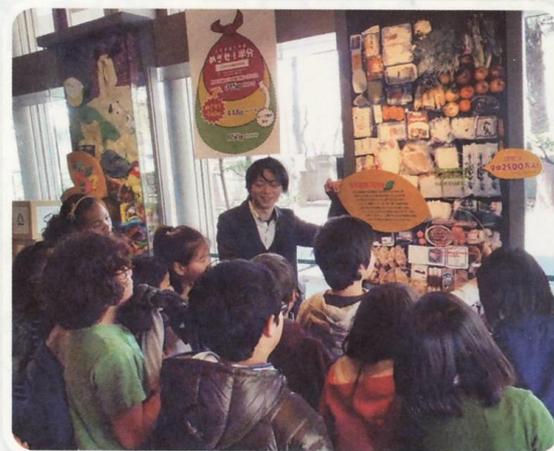
団体見学やエコ学習で実施している既存プログラムのブラッシュアップを図るとともに、2013年度から実施するエコ学習の「展示学習」の作成に向けて取り組みました。館内の展示を活用した新たな環境学習プログラムを、京都市青少年科学センターと協働で作成しました。また小学校や中学校などの学校団体、PTAの保護者向けなど幅広い層を対象に、依頼にあわせた環境学習プログラムの出前授業もおこないました。2012年度は8件実施しました。



団体見学



団体見学では、子どもから大人まで様々な団体の受入れをおこなっており、職員や環境ボランティアによる館内案内や体験プログラムを実施しています。2012年度は、194件5468名のお客様にご利用いただきました。そのうち中国や韓国など、外国からも23件444名の見学を受け入れました。また京都市内の小学4年生や5年生が環境学習に訪れるエコ学習では、111校5504名の児童を受け入れました。





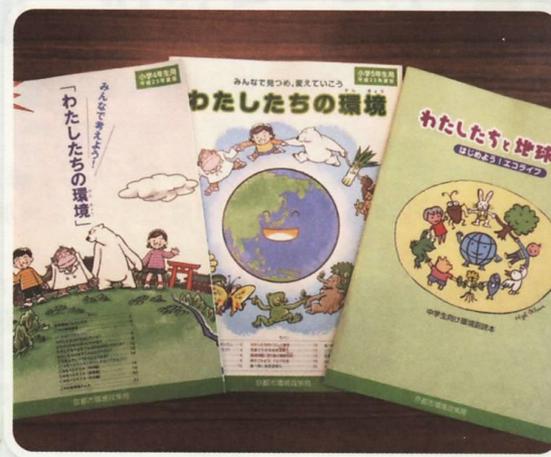
環境副読本



毎年小学4年生向け、5年生向け、中学生向けの3種類の環境学習に役立つ環境副読本を作成し、配布しています。今年度も全ての環境副読本を最新のデータに更新し、京都市内の小学校・中学校に配布しました。小学生向けには補助教材としてインタビュー動画の作成も行いました。また、京都市教育委員会の協力を得て、学校での活用状況の調査も行いました。

■環境副読本インタビュー動画ホームページ

<http://www.miyako-eco.jp/advice/>



常設展示



日々館内展示物の修理・改善を行っています。また、環境ボランティアと共に展示の企画を進め、作成・修理、改善作業を進めています。

2012年度は特に、次年度以降のリニューアルに向けて常設展示の改善案を担当職員だけでなく、職員全体及びボランティアの展示部と共に検討することができました。





企画展示・関連イベント



計5回の企画展を開催しました。

特に開催9回目を迎えた「エコ住宅素材展」では、企画・運営者の関西自然住宅推進ネットワークと共に開催時期等も含め、準備段階から共同で企画を進めてました。

さらに新たな企画展関連イベントとして、普段のエコロジーセンターのプログラムと連動したイベントを企画し実施しました。



かえっこバザール



活動2年目を迎えたかえっこバザールは、毎月開催に取り組み、館内・館外合わせて13回開催しました。参加者は、1581名でした。

そのうち「おいけフェスタ」では他府県で長年かえっこに関わっている方々と、協働でオリジナルプログラムを実施することができ、スタッフ同士情報交換をすることもできました。また、経験を積んだボランティアにより自身が活動する地域でのかえっこ開催にもつながっています。



**“環境啓発・展示方法・ごみ、
里山、地球温暖化”**



自転車をこいで発電体験

人力発電マシン

エコ虫
を探せ!



ゴミ処理にかかるお金

年間42万トン-292億円



40年で3倍

これがゴミ?



地球温暖化とは?

ちきゅまる



蛇口の向こう?

水の循環



エントリー No.865

お預けよく
お願いします!!
「ちきゅまる」

**“親子エコセンクラブ”
(ビオトープ)**



壁面緑化

➤ 壁面は、ツタによる緑化と遮熱効果が施されていた

床板使用・野菜作り



➤屋上は、遮熱効果の木の床板が使用され、「野菜づくり」「庭木」「ビオトープ」が、ありました

太陽光発電パネル



➤屋上に、太陽光パネルによる発電設備がある

ビオトープ・野菜作り

- 京都の街で、ビオトープや野菜作りは、限界がある
- 富士市では、十分な土地が確保出来るはず
- 親子で行える環境が良い

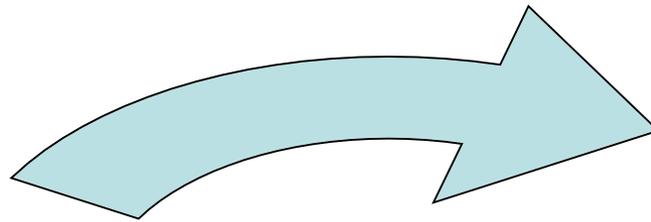


**“外部イベント、フェア、
企画出展、フリーマーケット”**

**~近隣地域やセンター事業と関連する地域への出展~
(自然エネルギー体験等)**

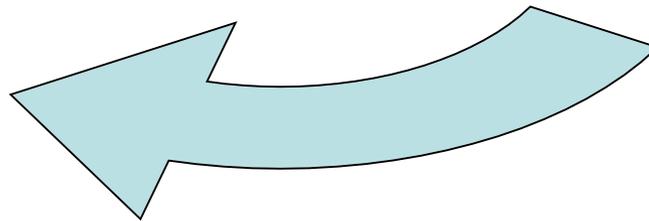
リデュース・リユース・リサイクル

かえっこバザール



おもちゃ

かえるポイント



だいろっかい スリーアル、まいしんぜんこくたいかい イン きょうと
 @ 第6回 3R 推進全国大会 in Kyoto

みんなでおもちゃをとりかえっこしよう!

かえっこバザール

つかわなくなったおもちゃをもって、みやこめっせへGO!

2011ねん

どよひ 10がっ29にち・30にち
 にちよひ

あせ 10じ30ふん→12じまで
 おひる

おひる 2じ30ふん→4じまで
 おひる

●ばしよ：みやこめっせ1階 第2展示場
 (京都市左京区岡崎)

●さんかひ：ただ！ 申込不要！

このほかに、こうさく教室や、楽しいステージもあるよ。
 くわしくは、ウラを見てね。

かえっこバザールの
 あそび方

1 つかわなくなったおもちゃを、もってこよう。

※おもちゃは、ほかの人がもってうれしいように、きれいにしてもってきてね。ふるくてもダイジョブ!

✕ カードゲーム・ゲームソフトは、もってこないでね。

2 かえっこバンクでおもちゃを、カエルポイントに、かえてもらいます。

★カエルポイントの目安★

おもちゃのレベル	ポイント	シールのいる
かえるのたまご	1ポイント	あか
おたまじゃくし	2ポイント	きいろ
かえる	3ポイント	あお
とくべつ!	びっくりかえるポイント →かえっこオークション	



3 カエルポイントをつかって、すきなだけ
 お買い物ができます。

4 かえっこオークションでは、超目玉おもちゃが
 ゲットできるかも。



おもちゃをもってこなくてもOK!

おもちゃをもってこなくても、
 おてつだいたり、体験コーナーに
 参加すると、カエルポイントが
 もらえるよ。

まいばっく!

おもちゃを
 もってかえる
 「ふるく」を
 もってこよう!



といてあわせさき

京都市ごみ減量推進会議 事務局
 〒612-0031 京都市伏見区深草田中町13

京エコロジーセンター活動支援室内
 でんば：075-647-3444 ファクス：075-641-2971

ウェブサイト <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gomigen/>

大会主催：第6回 3R 推進全国大会実行委員会/かえっこバザール運営：京都市ごみ減量推進会議・京エコロジーセンター
 発行：京都市ごみ減量推進会議

すべて
 無料!!

第6回 3R 推進全国大会 in Kyoto
 その他の子どもむけワークショップやステージなどはこちら!

10がっ29にち 土

●紙すき教室 カエルポイント

〈申込不要〉10時30分～12時 対象：小学生以上
 紙バックから、手作り絵葉書をつくるワークショップです。
 自分だけの絵葉書づくりを通して、リサイクルを体験できます。

●ものづくり小学校 カエルポイント

「有次さんと親子で楽しむ手作りスプーン教室」

要申込 14時～16時 対象：小学4年～6年生
 包丁・手づくり料理道具「有次」さんが出した銅板端材をつかって、
 世界に一つだけのスプーンを作ってみませんか?
 最後に名前をいれてもらって、世界に一つだけのスプーンが
 できあがります。

●廃品演奏家 山口ともステージ!

〈申込不要〉13時30分～14時30分

ぞれいけ! アンパンマンショー

10月29日(土)
 ①11時～ ②15時～
 各回30分程度
 大人気のアンパンマンが登場。
 「カレーパンマンとしらたまさん」
 を開催します。
 ＊ショー終了後、お手持ちのカメラによる
 写真撮影会を行います。
 観覧無料 〈申込不要〉

お申込方法 10月23日(日)/

要申込イベントは、「京都いつでもコール」にて
 事前申込をお願いします。

- 電話：075-661-3755 (年中無休 8:00～21:00)
- ファクス：075-661-5855
- 申込サイト：パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
 携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

保護者の方へ：かえっこバザールとは

「かえっこバザール」は、子どもたちが主役のおもちゃの交換会です。自分でおもちゃを持ってくる・お店のお手伝いをする・自分で選んだ新しいおもちゃを持って帰ることを通じてモノを安易に捨てることなく使い続けることの大切さを、子どもたちが感じ取ることを目的とし開催いたします。
 と書いてしまうと聞きにくいですが、そんなことはありません。ぜひ、おうちに眠っているおもちゃをもってお越しください! またおもちゃをお持ちいただくなくても、子どもたちが、会場内のさまざまなお手伝い! や、ワークショップへの参加を通してカエルポイントを獲得することができますよになっています。
 手ぶらでお越しになっても楽しんで頂けます。(でも持ち帰り用の袋はもってきてくださいな!) かえっこバザールの会場である第6回3R推進全国大会[※]では、子どもだけではなく、大人も楽しみながら参加できるさまざまな展示やイベントを行っています。(詳しくはウェブサイトをご覧ください)

※1：たとえばおもちゃの店員さんやおもちゃのリコーダーなど
 ※2：3R (リデュース(減量)、リユース(リサイクル)の3つのR) を推進することを目的に毎年1回開催されている「3R推進全国大会」。第6回の今年は京都市で開催されます。



★詳しくは、ウェブサイト
<http://www.3r-kyoto.jp/> をご覧ください。

かえっこバザール
 かえっこバザールは「3R 推進全国大会 in Kyoto」
 会期中の2日目～3日目の開催です!

10がっ30にち 日

●ハイムーン先生による
 環境漫画ワークショップ

要申込 13時～14時30分 対象：小学生
 環境マンガ家であり、ごみ博士のハイムーン先生
 (高月先生：京エコロジーセンター館長) の話を聞き、
 子どもたちで環境に関するマンガを描き学ぶ
 ワークショップです。

●素材・端材であそぼう GuRuRe: コーナー

〈申込不要〉13時～16時
 工場やお店から出るいろんな素材や端材。
 ほろっとおけば捨てられる素材や端材をつかって、子どもの感性いっぱい、
 オリジナルアート作品をつくってみませんか。
 捨ててしまおうにはあまりにも惜しい素材や端材たちをたくさん用意して
 待っています!



京エコロジセンター
 〒612-0031 京都市伏見区東福地ノ内1-3
 TEL.075(641)0911 FAX.075(641)0912
 休日：木曜日(本館日か宛先の場合は別途告知)
 電話番号：年中無休(受付時間：午前9時～午後5時)
 URL: http://www.miyako-eco.jp
 E-mail: ecomen@miyako-eco.jp

エコセンで...「エコ虫探し」や「ちゅうせんむらば」に参加したり、エコメイトさんとお話をして、カエルポイントを集めてみよう! 初めての人も「だいにらぶ」あそびにきてね!!

「おいしい」まてるな
 「いっしょにいこうよ」
 「いっしょ」
 「ちゅうせんむらば」
 「いっしょ」
 「あそび」
 「だいにらぶ」

かえっこ
カエル券

夏休み
 とくべつ
8月12日(月)～17日(土)
 おお
 ねえ、
 しりカエル?
 1時～3時30分
 うんてりカエル

アクセス
 京エコロジセンター
 京都市伏見区東福地ノ内1-3
 地下鉄丸太町線「東福地」駅下車徒歩5分
 京阪本線「東福地」駅下車徒歩10分

ONE Kaekko Bank

1  

カエル 「かえっこ」や「ちゅうせん」
てつかえます カエル券

ONE Kaekko Bank

 **カエル** High Moon カエル券

かえっこバザールやちゅうせんてつかえます。くわしくはスタッフにきてね!

発行元：京エコロジセンター
 京都市ごみ減量推進会議

かえっこのあそびかた

～その1～
 すきなおもちゃをえらぶ!!
 ↓
 ほいおもちゃを見つけたらカエルポイントと交換してお気に入りのおもちゃをもらえろ♡

～その2～
 おもちゃをポイントとこうかんします

おもちゃの種類	ポイント	レベル	あか
おもちゃ	1(たまご)	あか	
まあま	2(たまご)	きいろ	
なかなか	3(カエル)	あお	
とくべつ!	?	(ひかりカエルポイント)	

～その3～
 おもちゃをもってこなくてもだいじょうぶ!!
 ハローワークでお仕事をしようかいてもらい...おてだいしよう!! おてだ!

ポイント
 カエルポイントとこうかん!
 ※のこってしまつたカエルポイントは、ほかのかえっこバザールでもつかえるよ!!

オクシヨ
 あつたおもちゃのなかから、ひかりカエルポイントがついたおもちゃめると...とくべつオクシヨがうります! たべんポイントをあつめておてね!!

出展ブース例として

1. 見て、触れて、感じる「体験型展示」ブースをイベントに
『どうなっている?ごみ!』
『自転車こぎエネルギー作り』
『紙芝居・環境問題クイズ』
2. かえっこポイント・かえっこバザールをフリーマーケットに
3. 家庭の省エネ相談所

“環境保全活動への助成体制”

- 1.地域コミュニティにおける環境保全活動支援・連携**
- 2.NPOをはじめとする環境保全活動団体への支援・連携**
- 3.事業者、教育機関による環境保全活動への支援・連携**

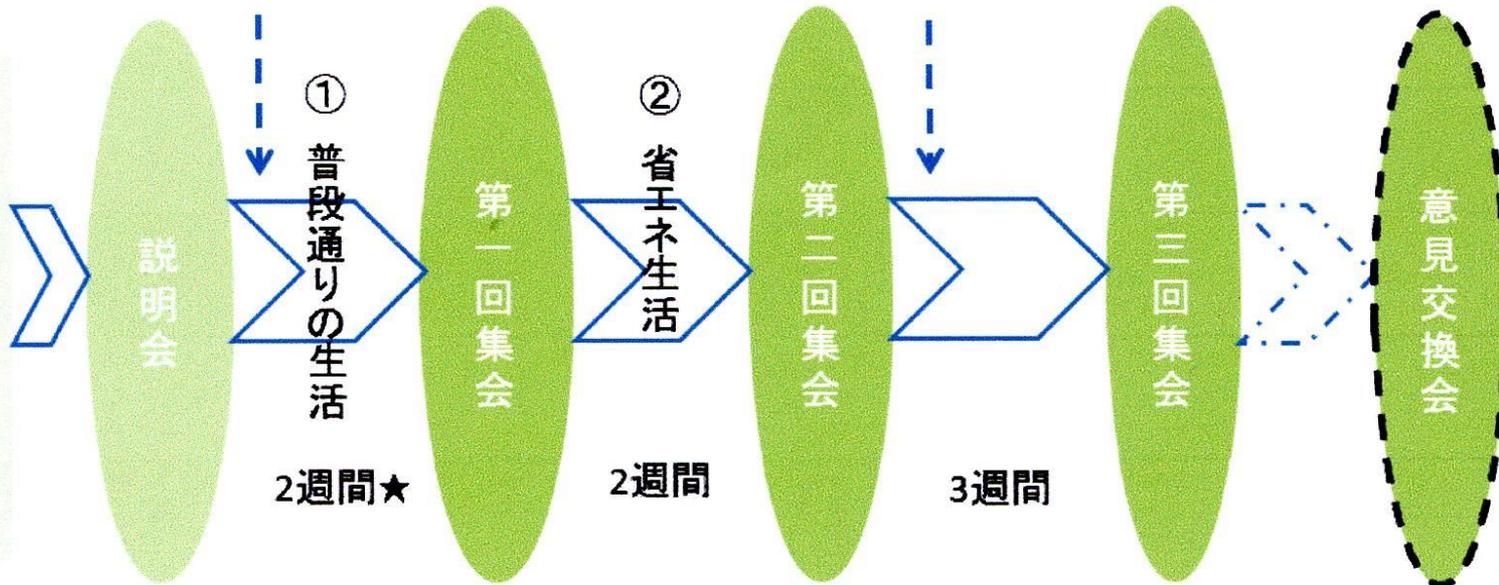
機器名	機能	写真
省エネナビ	<p>家庭内の電気使用量を測定する機器です。ブレーカーに設置した発信機から電波をこの機器が受信します。普段見えない電気使用量を見えるようにすることで、省エネ生活を促します。参加者の方の電気使用量の削減量はこの機器が記録しています。</p> <p>省エネナビの設置・撤去は、各地域の電気工事の技術者に、分析は（有）ひのでやエコライフ研究所に委託をしました。</p>	
ワットチェッカー	<p>個別の電化製品の消費電力（W）や消費電力量（kWh）を測定する機器です。電化製品の消費電力量を知ることで、電化製品の使い方を見直すきっかけになります。</p>	

〇〇グループ 全体の活動の流れ

ご家庭に省エネナビ設置

ご家庭の省エネナビ撤去

15名程度のグループ結成



2週間★

2週間

3週間

家庭でできる
省エネ術を学ぶ。

省エネ生活の
意見交換
なぜ今省エネが
必要なのか？を
考える。

省エネナビ
結果から、
これからの
省エネ生活
を考える。



省エネナビ結果

- ①電気の消費量を 8.2%(0.61kWh)減らすことができました。
- ②ひと月の電気代にすると、**403円削減**したことになります。
- ③ひと月のCO2排出量に置き換えると、**5.8kg削減**成果に相当します。

平成24年度「低炭素のモデル地区『エコ学区』」事業に係る「くらしの匠」事業実施報告書
(平成25年4月 財団法人 財団法人京都市環境事業協会編)より転載



省エネナビ結果

- ① 電気の消費量を、11.2 % (1.33 kWh) 減らすことができました。
- ② ひと月の電気代にすると、875 円 削減したことになります。
- ③ ひと月のCO2 排出量に置き換えると、12.5 kg 減らす成果に相当します。

“情報発信と 地域社会への提案方法”

発信方法として、

- ①地域社会への提案方法**
- ②富士市での発信方法に関する提案**

“情報発信と 地域社会への提案方法”

京都市環境保全活動センター <WEBサイト>
京エコロジーセンター

<イベント情報誌“えこべえ”>

今後の課題・進め方